

2017年5月17日

各 位

SBSホールディングス株式会社

## フォークリフトオペレーターコンテストをプレ開催

SBSグループは、フォークリフトオペレーターの運転技術向上と物流現場全体の安全意識の啓発を目的とし、5月13日（土）、埼玉県杉戸町においてフォークリフトオペレーターコンテストをプレ開催いたしましたのでお知らせします。



SBSグループでは、グループを挙げてさまざまな形で安全に向けての取り組みを行っております。「エコ安全ドライブ研修会」、「ドライバー・フォークリフト安全運転研修会」、「ドライバーコンテスト」など、いずれもグループ各社独自の安全啓発活動をグループ全体に拡大し展開しております。

本コンテストは、3PLのセンター業務等で活躍しているフォークリフトオペレーターたちが現場から選抜されて「運転競技」「点検競技」「学科競技」の3種目に臨み、これらの総合点（各100点満点）を競います。プレ開催とはいえ本大会同様に進行するなか、上長の推薦を受けた6社16名の選手たちは、職場の期待を背負い緊張感溢れる熱戦を繰り広げました。

SBSグループ 「フォークリフトオペレーターコンテスト」 プレ開催概要		
		
二手に分かれて2競技を同時進行。 屋内の会場は熱気に包まれました。	強いプレッシャーのなか、運転競技に臨む選手	競技終了後の解説では、緊張から解放された選手から笑みがこぼれました
 		
<p>2017 フォークリフトオペレーターコンテスト</p> <p>◆ 日 時：5月13日（土）9-16時</p> <p>◆ 会 場：ニチユ三菱フォークリフト㈱ オンサイト研修センター（埼玉県杉戸町）</p> <p>◆ 競 技：運転、点検、学科／各競技100点満点、合計300点</p> <p>◆ 車 種：カウンターフォークリフト（1.5tバッテリー）</p> <p>◆ 参加者数：選手16名、応援、事務局等33名</p> <p>◆ 優勝：日本レコードセンター（株） 余野 公祐（写真中央）</p> <p>◆ 2位：日本レコードセンター（株） 谷口 守（写真右）</p> <p>◆ 3位：SBS即配サポート（株） 川島 貴之（写真左）</p>		

競技は、安全運転のチェックポイントを徹底的に意識しながら行うことから、日常業務で習熟した動作であっても、選手たちが苦戦する場面が多く見られました。SBSグループでは、本コンテストの参加選手たちが、職場における安全作業のリーダー的存在になることを期待するとともに、来年以降の本大会に向け準備を進めてまいります。

以 上

## ■ご参考

### < S B S グループ概要 >

持株会社：S B S ホールディングス株式会社（S B S グループ持株会社）

設立：1987年12月

代表者：代表取締役社長 鎌田 正彦

上場：東京証券取引所市場第一部（証券コード：2384）

本社住所：東京都墨田区太平4丁目1番3号 オリナスター

資本金：39億円（2016年12月末現在）

売上高：1,490億円（2016年12月末現在、連結）

従業員数：13,841名（うち正社員5,189名、2016年12月末現在、連結）

事業内容：S B S グループは、1987年の創業以来、物流ならびに物流に付帯するサービスを充実させ、ワンストップの物流サービスをご提供することで、お客様の利益創造に貢献してまいりました。グループ内には、食品から超重量物までさまざまな商品を扱う企業群、路線、区域、即日配送まで多様な配送形態にお応えできる企業群、そして、物流施設開発、環境物流などの専門的な企業群を有しています。

グループ：連結子会社 16社（2017年1月1日現在）

主要企業と	S B S ロジコム㈱	総合物流、3PL
な事業	S B S フレイトサービス㈱	一般物流、路線事業
主な事業	日本レコードセンター㈱	一般物流、3PL
主な事業	S B S グローバルネットワーク㈱	国際物流
主な事業	S B S フレック㈱	食品物流、3PL
主な事業	S B S フレックネット㈱	食品物流
主な事業	S B S ゼンツウ㈱	食品物流、個人宅配
主な事業	S B S 即配サポート㈱	即日配送、廃棄物処理
主な事業	S B S Logistics Singapore Pte. Ltd.	アジア地域統括、国際物流
主な事業	S B S アセットマネジメント㈱	物流施設の開発、賃貸
主な事業	S B S スタッフ㈱	人材派遣、職業紹介
主な事業	S B S ファイナンス㈱	リース、保険、共同購買
主な事業	マーケティングパートナー㈱	マーケティング、通販事業

U R L：日本語 <http://www.sbs-group.co.jp> 英語 <http://www.sbs-group-ir.com>

## ■本件に関するお問い合わせ先

S B S ホールディングス株式会社

IR・広報部 TEL:03-3829-2240 / e-mail:contact11@sbs-group.co.jp

※当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。